美波　地方創生だより　vol.11

東京や大阪のベンチャー企業が次々とサテライトオフィスを開設し、若者の移住者が増え、おしゃれなお店もオープンする四国の右下にある小さな町。今、美波町が地方創生の先進地として全国からの熱い視線を集めていることをご存じですか？この動きをさらに広げるために定められたのが、「美波ふるさと創造戦略」。
「美波 地方創生だより」では、「それ何？」「どうして？どうやって？」「今どうなってるの？」を追いかけ、毎月お届けしています。

平成29年日和佐八幡神社秋祭り！サテライトオフィス関係者も多数参加！

「秋祭りを通じて楽しい思いや貴重な体験をさせていただき、地域の方々には大変感謝しております。これからもお祭りが長く続けられるように協力し合い、若い世代につなげていきたいです。」
サイファー・テック株式会社の住吉さんは今年で６年目の参加となり、平成27年度には東町の責任者も経験されました。
住吉さんをはじめ、今年も多くの移住者・サテライトオフィス関係者が日和佐八幡神社の秋祭りに担ぎ手として参加しました。
小型コンピュータ（IoT機器）の開発をしている株式会社イーツリーズ・ジャパン代表の船田さんは、「勢いのあるお祭りで驚きました。開催の２日間とその後の反省会で、普段の仕事だけでは触れ合う機会のない方々ともたくさん交流できました。この経験を踏まえ、今後は地域の方の声を活かした製品開発をしていきたいと思っています。」と語りました。
全国各地から来られている移住者・サテライトオフィス関係者の多くが魅了されている秋祭り。
祭り、そして住民との交流により、美波町への愛着をより深めてくれているようです。

▶「日和佐八幡神社秋季例大祭」ガイドブック

日和佐ちょうさ保存会がこの秋に制作した冊子は、
株式会社まめぞうデザイン、HWS STUDIO、
TAISHI ART WORKSの３氏からなる[at Teramae]が
制作・デザインを担当。
サテライトオフィス各社が協賛しています。

『輝け！徳島「わくわくトーク」』が開催されました

飯泉徳島県知事が来町し、美波町にサテライトオフィスを構える各社との座談会が行われました。
いろんなテーマで意見交換が行われる中、今年度中にオープン予定の水産研究所のコワーキングスペースが話題にのぼりました。
コワーキングスペースとは、様々な業種、年齢の人々が集まり、仕事をし、アイデアを共有する場所のこと。
サテライトオフィス関係者からは「この場所を通して地元の人に会社のことを知ってもらいたいし、普段の仕事や生活の悩みを共有してもらえれば、お役に立てるかもしれない。」との声も上がり、知事も大いに賛同されていました。
今後の活用について徳島県とも連携を深めながら、さらに美波を盛り上げていきたいものです。